

「英語で教室から世界とつながる」プラットフォーム事業広島県 CMS（特殊サブサイト）  
ウェブサイト作成業務公募型プロポーザル選定委員会（第2回） 議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和6年11月21日（木） 13時00分から15時00分まで
2	場 所	広島県庁本館 502 会議室
3	出席委員	広島県教育委員会事務局学びの変革推進部義務教育指導課長 広島県教育委員会事務局管理部総務課秘書広報室長 広島県総務局広報課長 （代理 広島県総務局広報課 デジタル・ディレクター） 広島県地域政策局国際課長 広島県教育委員会事務局学びの変革推進部高校教育指導課長
4	議 題	プレゼンテーション審査
5	担当部署	教育委員会事務局学びの変革推進部義務教育指導課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>1 審査方法 提出された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 (1) 審査対象者 A社：株式会社PMA B社：東光印刷株式会社 C社：株式会社織 (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり (3) 最優秀提案者 株式会社織（C社）</p> <p>3 各委員の主な評価・選定理由 (1) A社 ・ 教員の声聞いた上での提案となっており、教員目線での業務が期待できる。 ・ 事例紹介について、現場の状況を確認しながら詳細に記載する点が評価できる。 ・ 担当者の負担感を減らし、授業の事前・事後の取組や交流プログラムの具体的なイメージが持てるような工夫がみられる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 教員目線で作成しようとしている等コンセプトは考えられているが、デザインに反映されていない。</li><li>・ 提案書作成要領にも示しているスマホ版のレイアウトが提案されていない。</li></ul> <p>(2) B社</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本事業の目的・意義をよくリサーチした上での提案となっている。</li><li>・ 不慣れな教員も自校のニーズに応じた学校を探しやすいよう、写真・イラストの多用により視覚化し、情報の整理や見やすいレイアウト、遷移先等が工夫されている。</li><li>・ 見出し・キャッチコピーなどわかりやすい表現が使われており、細かい部分まで設計されている。</li><li>・ 実践事例に関する内容について具体イメージの説明が十分でないと感じた。</li><li>・ デザイン面の評価は高かったが、納期までのスケジュールに不安がある。</li></ul> <p>(3) C社</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 動画を効果的に活用し興味付けを行うとともに、写真を多く取り入れたり、海外校や実践事例も詳細な情報を入れていたりする等、分かりやすいレイアウト・ページ構成になっている。</li><li>・ ウェブ作成に当たっての課題と対策等が整理されており、提案内容が全体的に業務に合致した具体的な内容となっている。</li><li>・ 人員配置も十分確保した上で、指揮命令系統も明確であり、工程も詳細に記載されている。</li><li>・ 検索機能が実装できないなどの理解ができておらず、提案内容の目玉の1つの見直しが必要になるため、業務遂行に不安がある。</li><li>・ 取材にあたって重要視すべき点が明確でないと感じた。</li></ul>
--	--